

そ 炭疽病 (Anthracnose)

Discula theae-sinensis



発病初期の葉



発病した葉

特徴

新しい葉に病気を引き起こす菌(カビ)が入ります。新芽が伸びる時期に雨が降り続けると、病気が出やすくなります。夏の初めから秋にかけて多く発生します。

被害と対策

多発すると、収穫できる新芽の量が減ります。
次に出てきた葉へ病気が移ることがあるので、発病した葉は刈り取って捨てます。
肥料をやりすぎると、病気が出やすくなります。